

機器接続マニュアル



機器接続マニュアルに関する注意事項

本書を正しくご使用いただくために、ご使用前に必ず「マニュアルPDFをダウンロードする前に」をお読みいただき、「はじめに(商標権などについて、対応機種一覧、マニュアルの読み方、表記のルール)」マニュアルをダウンロードしてください。ダウンロードされたマニュアルは、必ずご利用になる場所のお手元に保管し、いつでもご覧いただけるようにしておいてください。

東邦電子(株)製

接続可能な機器一覧

GPと接続可能な東邦電子(株)製の機器一覧を示します。

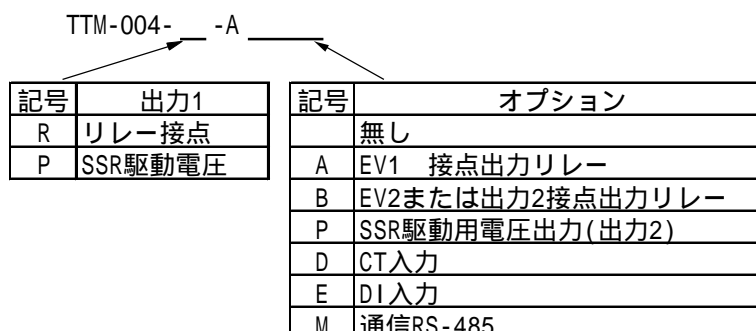
調節計

シリーズ名	調節計 *1	画面作成ソフトでの「機器タイプ」
TTM-004	TTM-004- -A	東邦電子 TTMシリーズ
TTM-X04	TTM-X04- -	
TTM-00B	TTM-00B- -	
TTM-10L	TTM-10L- - - *2	
TTM-100B	TTM-100B4- - -	
	TTM-100B8- - -	
TTM-110 シリーズ	TTM-114- - -	
	TTM-115- - -	
	TTM-117- - -	
	TTM-119- - -	
TTM-110B	TTM-110B- - -	
TTM-120 シリーズ	TTM-124- - -	
	TTM-125- - -	
	TTM-127- - -	
	TTM-129- - -	
TTM-300 シリーズ	TTM-304- - N- -	
	TTM-305- - N- -	
	TTM-309- - N- -	
TTM-300B	TTM-300B- - N- -	
TTM-1020 シリーズ	TTM-1520- - -	
	TTM-1521- - -	
	TTM-1522- - -	
	TTM-1523- - -	
	TTM-1524- - -	
	TTM-1525- - -	
	TTM-1920- - -	
	TTM-1921- - -	
	TTM-1922- - -	
	TTM-1923- - -	
TTM-1924- - -		
TTM-1925- - -		

*1 東邦電子(株)製調節計の製品型式

調節計の機種によっては、型式で通信機能の有無が区別されている場合があります。使用される調節計機種が通信機能をサポートするかどうかは、調節計のマニュアルもしくはカタログを参照してください。


例としてTTM-004調節計の型式を以下に記載します。オプション(右側の3つの のいずれか)に記号Mがある場合のみ通信可能となります。



*2 TTM-10L の通信方式

TTM-10Lは調節計の型式によって、通信方式がRS-485、RS-232Cのいずれかを選択できます。選択方式は以下の通りです。(通信方式はどちらか一方しか選択できません。)

TTM-10L- - -



記号	オプション
	無し
A	イベント出力
M1	通信RS-485
M2	通信RS-232C